

科目	測量学a (Surveying a)		
担当教員	宇野 宏司 教授		
対象学年等	都市デザイン工学科・1年・前期・必修・1単位【講義】(履修単位)		
学習・教育目標	目標5-都市デザイン工学科		
授業の概要と方針	測量機器の説明および取扱いをもとに各種測量方法を理解する。また、それらの誤差処理の方法や計算を習得する。実験実習と連携し体験を重視した授業を行う。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	測量に関する概略の知識を説明できる。		測量に関する概略の知識があるか前期中間試験で評価する。
2	テープによる距離測量の方法と精度の扱い方について説明できる。		テープによる距離測量の方法とその精度について理解しているか、前期中間試験で評価する。
3	テープによる距離測量の誤差の処理法の知識を持ち、必要な計算を行うことができる。		テープによる距離測量の誤差の処理法を理解しているか、レポートと前期中間試験で評価する。
4	電磁波測距儀およびGPSについて、その概要について説明できる。		電磁波測距儀およびGPSについて、その概要を理解しているか前期定期試験で評価する。
5	セオドライトの構造や機能を説明できる。		セオドライトの構造や機能を理解しているか前期定期試験で評価する。
6	セオドライトによる角度の測定方法やその精度に関する知識をもち、必要な計算を行うことができる。		セオドライトによる角度の測定方法やその精度を理解しているか、レポートと前期定期試験で評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80% レポート20% として評価する。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。総合評価は100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	測量入門:大杉和由・福島博行(実教出版)		
参考書	改定測量学I:堤 隆(コロナ社)		
関連科目	数学I,数学II,物理,測量学b,施工管理学		
履修上の注意事項	計算問題の演習を行うため、関数電卓を毎回必ず持参すること。		

授業計画(測量学a)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	測量の概要と歴史	測量の基準,測量方法の概要,歴史について解説する.
2	角度,長さの単位,測定値と有効数字	角度,長さの単位,測定値と有効数字について解説する.
3	簡単な,誤差の取扱い	簡単な,誤差の取扱いについて解説する.
4	直接距離測量,テープの種類,測定方法	直接距離測量,テープの種類,測定方法について解説する.
5	距離測定で生じる定誤差の処理	距離測定で生じる定誤差の処理について解説する.
6	距離測定で生じる定誤差の処理の演習	距離測定で生じる定誤差の処理の演習を行う.
7	距離測定の不定誤差と精度	距離測定の不定誤差と精度について解説し演習を行う.
8	中間試験(前期)	距離測量を中心とした出題
9	中間試験解答・解説,電磁波測距儀およびGPSの概要	中間試験解答・解説を行い,電磁波測距儀およびGPSの概要について解説する.
10	セオドライトの構造と操作方法	セオドライトの構造と操作方法について解説する.
11	セオドライトの検査と調整	セオドライトの検査と調整について解説する.
12	水平角の測定方法(単測法)	水平角の測定方法(単測法)について解説し,その記帳法についても解説する.
13	水平角の測定方法(反復法)	水平角の測定方法(反復法)について解説し,その記帳法についても解説する.
14	水平角の測定方法(方向法)	水平角の測定方法(方向法)について解説し,その記帳法についても解説する.
15	学習内容の復習・総括	学習内容のポイントを復習し,総括を行う.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	前期中間試験および前期定期試験を実施する。 関数電卓を必ず持参すること。また,配布したプリント,返却したレポートは整理して管理すること。	